



名古屋大学 グリーンモビリティ連携研究センター

人と環境に優しい移動体や交通システムを備えたグリーンモビリティ社会の実現は、全世界共通の重要な課題です。名古屋大学では、2011年7月に学内共同教育研究施設として「グリーンモビリティ連携研究センター」を設立し、現状技術の改善ではなく、新たな未来の移動体に関するコア技術の創出と当該分野を先導する人材の育成を目指し、国内外の研究機関や企業と連携して様々なプロジェクトに取り組んでいます。

電池・パワーデバイス研究領域

超はっ水技術, ナノ解析, 触媒,
パワーデバイス材料

軽量化材料・構造研究領域

高精度加工, プラズマ技術,
機能性材料, 高電界現象

エネルギー・環境研究領域

マテリアル・エネルギーリサイクル,
バイオエタン, 次世代電力

メカトロ・人間特性研究領域

運転支援システム, モータドライブ,
衝突安全, アクティブセーフ

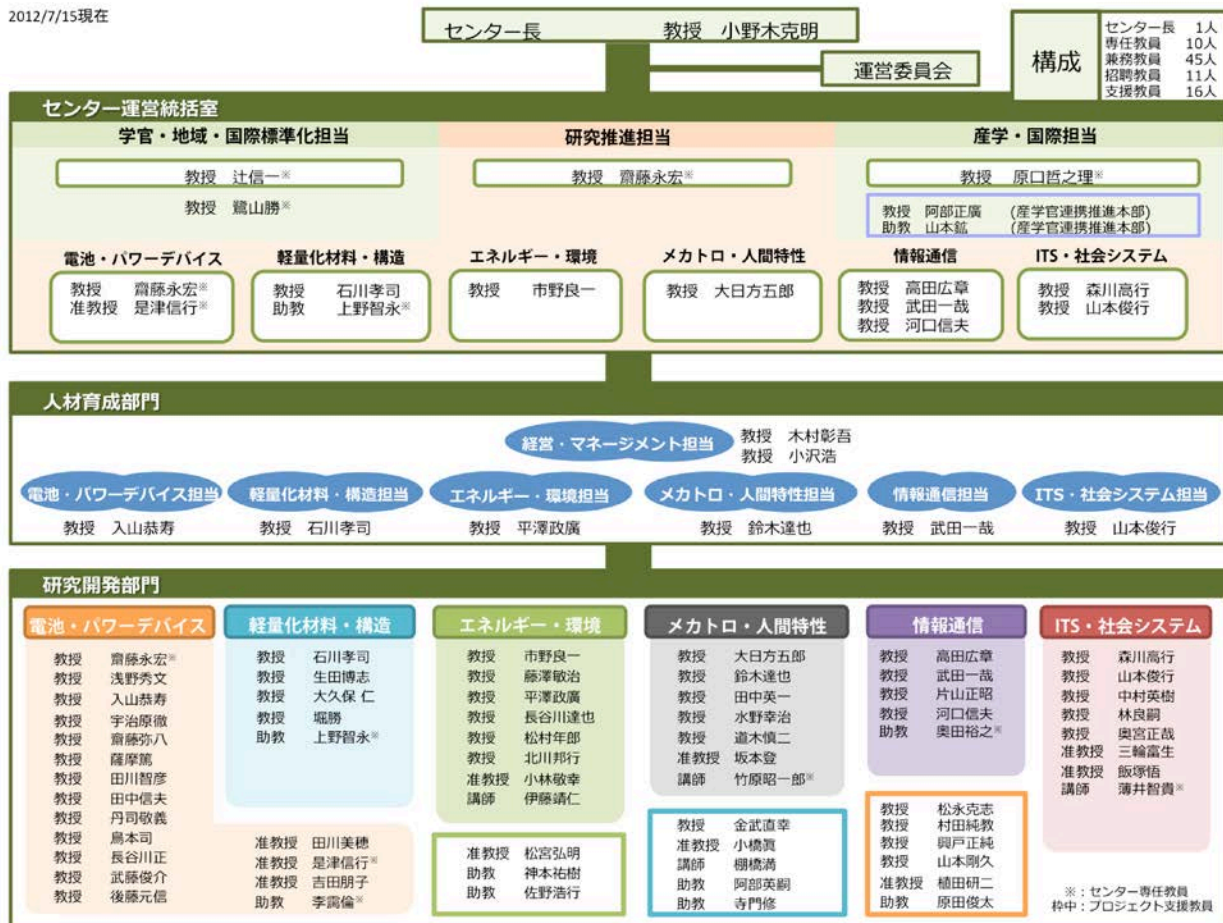
情報通信研究領域

車載組込システム, 運転行動,
環境センシング, ユビキタス

ITS・社会システム研究領域

プローブ情報, 交通需要予測,
交通運用, 建築・都市環境

2012/7/15現在



《H24年度・構成メンバー一覧表》